

成田市総合計画 2016→2027

NARITA

みらいプラン

《第2期基本計画》
R2(2020)～R5(2023)



実施計画

進捗状況報告書

令和4(2022)年度実績

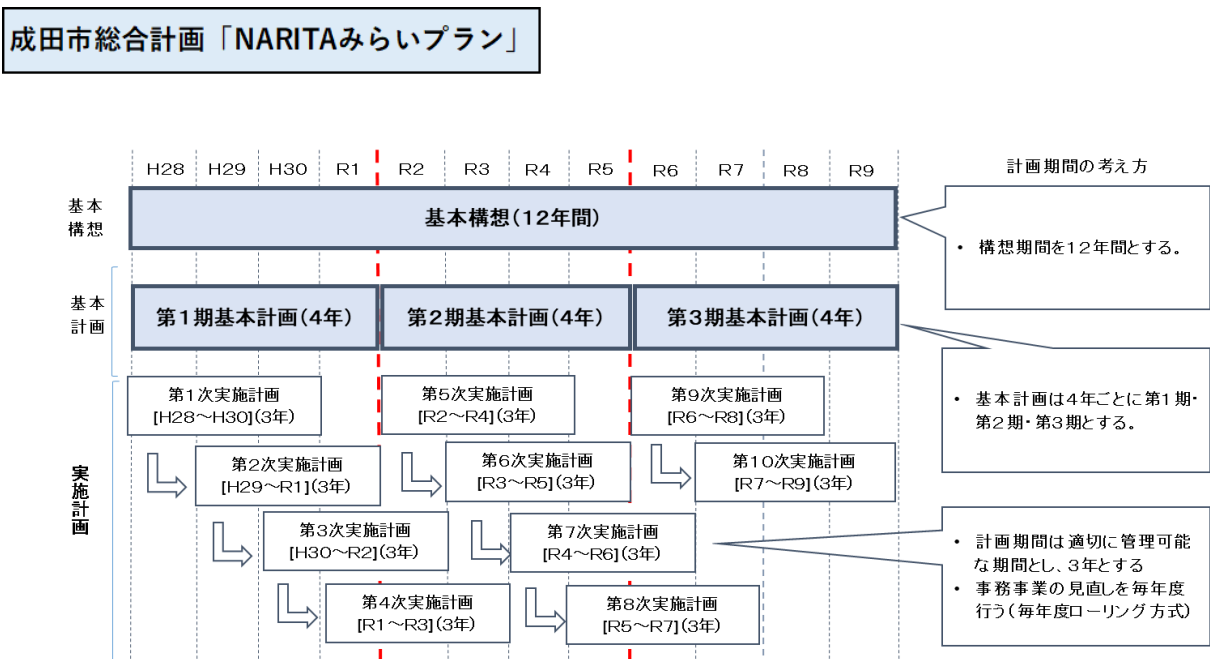
令和6(2024)年3月

総合計画「NARITA みらいプラン」について

平成 28 (2016) 年度にスタートした成田市総合計画「NARITA みらいプラン」は、まちの将来像を描く「基本構想」、将来像を実現するための施策を示す「基本計画」、そして施策を実現する「実施計画」の三層構造で構成し、「基本構想」の計画期間は12年間とし、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることで、より柔軟性をもった、実効性のある基本計画としております。

また、「実施計画」は、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング作業（計画の見直し）を行い、予算編成作業の指針とするとともに、より実践的な計画として、適切な進行管理を実施しております。

令和2年度からは、第2期基本計画（令和2(2020)年度～令和5(2023)年度）がスタートしており、「NARITA みらいプラン」で描いた将来都市像「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現を目指し、適切な事業執行に努めています。



総合計画「NARITA みらいプラン」《第2期基本計画》 第7次実施計画進捗状況（令和4年度実績）の概要

令和4（2022）年度は、第7次実施計画（令和4（2022）年度～令和6（2024）年度）に基づき事務事業を執行し、当初計画事業費（人件費及び公債費を除いた計画事業費）480億6,016万1千円に対し、実施事業費は490億7,302万3千円となり、単年度実施率102.1%となりました。

昨年度は、「NARITA みらいプラン」第2期基本計画の3年目として積極的に施策を展開し、変異株に対応したワクチン接種や新型コロナ抗原検査キット事前購入の助成などの感染防止対策を図りました。

また、コロナ禍におけるエネルギー価格・物価高騰に対応するため、子育て世帯の家計負担を軽減し、将来を担う子どもたちを支援するため5,000円分の電子マネーをチャージした「うなりくん WAON カード」を子どもの人数分交付し、子育て世帯への経済的支援を実施したほか、化学肥料の価格高騰により農業経営に影響を受けている農業者を支援するため、肥料費高騰分の1割に相当する額を給付したりなど、市独自の各種支援策を実施いたしました。さらに、地域経済の回復を図るため、なりた地域応援プレミアム商品券を発行するなどの事業を展開したことなどから、計画額を上回る実績となりました。

■施策体系別の主な事業

第1節（住環境）…運転免許証返納者支援事業（運転免許証を返納した70歳以上の市民に1万円分の交通系ICカードを交付）、防災行政無線整備事業（無線設備の整備）等

第2節（保健・医療・福祉）…介護ロボット導入支援事業（介護ロボットの導入費用の一部補助）、高校生等医療費助成事業（高校生相当年齢の子どもを対象とした医療費助成制度の創設）等

第3節（教育・文化）…本城小学校増築事業（児童数の増加による教室不足に対応するための校舎の増築）等

第4節（空港・都市基盤）…成田ブランド推進戦略事業（ふるさと納税のポータルサイト

の拡充) 等

第5節 (産業振興) …中小企業等緊急支援事業 (地域応援プレミアム付商品券の発行) 等

第6節 (自治体運営) …総合計画策定事業 (第3期基本計画の策定) 等

持続可能なまちづくりの推進

SDGs[エス・ディー・ジーズ] (Sustainable Development Goals、「持続可能な開発目標」)とは、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて掲げられた、平成28(2016)年から令和12(2030)年までの国際目標です。



持続可能な世界を実現するため、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」をスローガンに、「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「気候変動に具体的な対策を」などの17のゴール (目標) と、その下に169のターゲット (取組・手段)、232の指標を掲げています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国も含めた国際社会全体が取り組む普遍的なものであり、我が国においても積極的に取り組まれています。

① 【SDGsをまちづくりに取り入れる意義】

世界経済、気候変動、感染症などの地球規模の課題や、貧困、格差などの社会問題といった課題に対して、経済・社会・環境の三側面から統合的に取り組み、持続可能な世界の実現を目指すSDGsの推進は、現在のグローバル社会のもとで重要なものとなってきており、今後の10年を令和12(2030)年の目標達成に向けた「行動の10年」とすべく、国をはじめ、地域、企業、個人が一体となって、積極的に取り組んでいくことが求められています。

また、SDGsは市民生活や地域活動とも密接に関連しており、市民や地域に最も近い主体である地方自治体の果たすべき役割はますます大きくなっています。そのため、本市では第2期基本計画にSDGsの理念を取り入れ、各種施策の展開を通じて、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、地域課題の解決に取り組んでいきます。

② 【「NARITA 未来プラン」第2期基本計画とSDGsとの関係性】

本計画では、各施策に対応するSDGsの17の目標との関係性を整理し、アイコンとして示しています。基本計画内で掲げる目標や事業達成だけでなく、関連するSDGsの目標も意識して施策の推進を図ります。

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり



2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する

8年後の 目指す姿	安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠期から子育て期にわたる継続的な支援施策の充実を図られ、子どもの健やかな成長を地域全体で見守り、支えています。
4年間の 取組方針	家庭や地域における子育て支援の充実を図るとともに、子育て世代が必要な情報を入手・活用できるよう、子育て応援サイトによる情報発信を行います。また、妊娠期から出産・子育て期の家庭の総合相談窓口として切れ目のない支援体制を確保するとともに、子どもと家庭の状況に応じた経済的支援及び相談体制の充実を図ります。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」《第2期基本計画》 実施計画 進捗状況総括表

(単位:千円)

基本計画	実施計画	区分 年度	計画額				当初予算額 合計	実施状況(決算額)				単年度 実施率 (B)/(A) × 100
			事業費(A)	人件費	公債費	合計		事業費(B)	人件費	公債費	合計	
		R4 (2022)	47,524,673	9,872,388	5,602,939	63,000,000	62,400,000	49,073,023	10,386,672	5,549,344	65,009,039	103.3%
		R5 (2023)	47,782,543	9,874,774	5,642,683	63,300,000	64,700,000					
		R6 (2024)	50,579,024	9,882,433	5,538,543	66,000,000						
		R7 (2025)										
		合計	145,886,240	29,629,595	16,784,165	192,300,000						

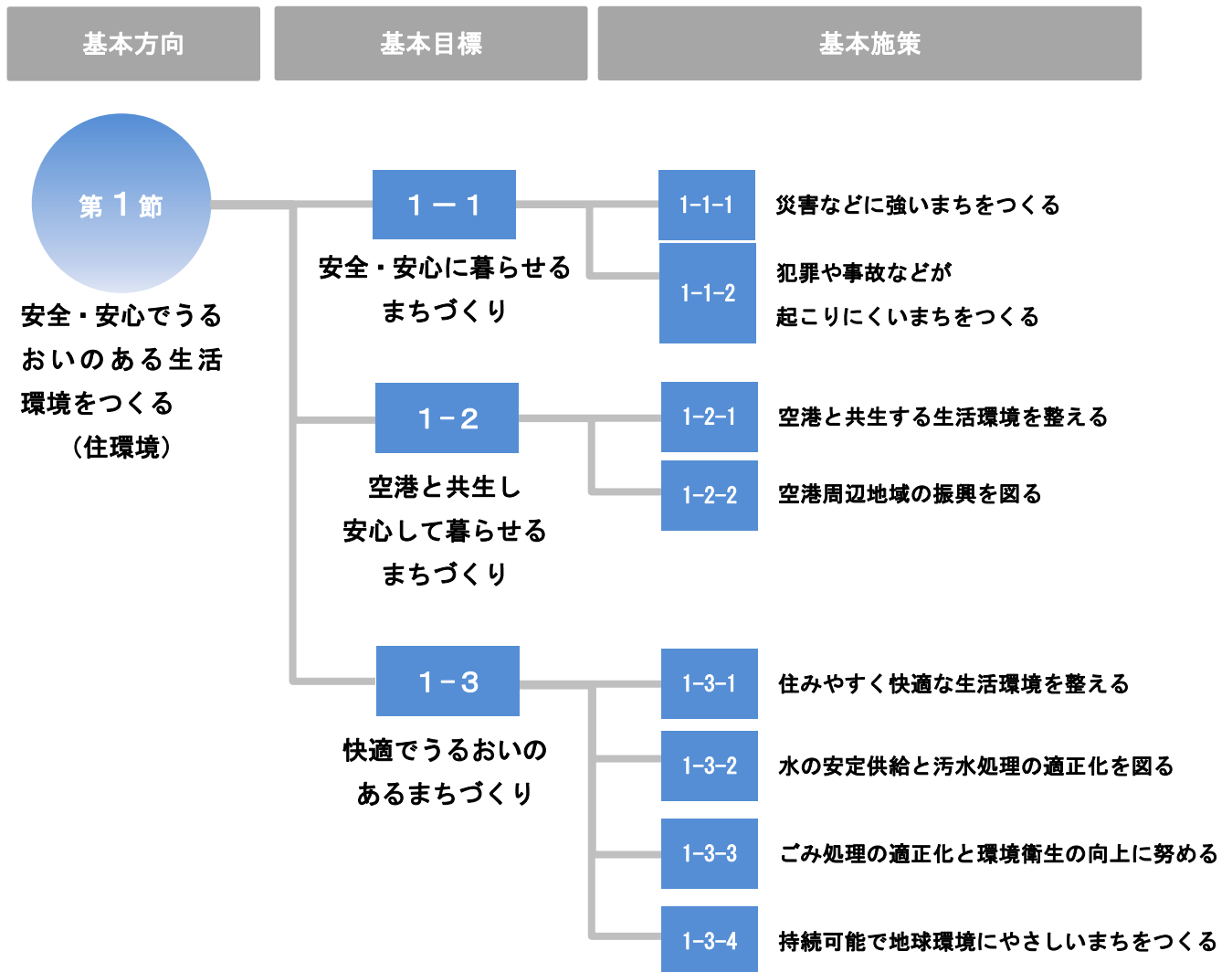
※各年度の計画額は、第7次実施計画における計画額です。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第7次実施計画基本目標別実施状況

(単位:千円)

	第7次実施計画計上額		実施状況	単年度実施率
	R4～R6	R4(a)		
第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)				
1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり	25,541,245	7,557,819	7,429,853	98.3%
1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	3,939,237	1,461,931	1,386,065	94.8%
1-3 快適でうるおいのあるまちづくり	3,721,464	1,197,354	1,099,373	91.8%
	17,880,544	4,898,534	4,944,415	100.9%
第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)				
2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	60,130,114	20,005,898	21,670,299	108.3%
2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	22,178,678	7,308,960	7,447,786	101.9%
2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり	34,218,057	11,644,297	12,081,299	103.8%
	3,733,379	1,052,641	2,141,214	203.4%
第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)				
3-1 心豊かな人を育むまちづくり	29,736,775	9,907,376	7,139,499	72.1%
3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	20,719,939	6,848,298	5,305,662	77.5%
3-3 国際性豊かなまちづくり	8,287,040	2,813,632	1,624,939	57.8%
	729,796	245,446	208,898	85.1%
第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)				
4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり	11,894,021	3,889,688	3,356,035	86.3%
4-2 魅力ある機能的なまちづくり	437,631	142,791	267,533	187.4%
	11,456,390	3,746,897	3,088,502	82.4%
第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)				
5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	8,580,875	2,759,202	3,445,372	124.9%
5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり	1,021,046	288,910	292,985	101.4%
5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり	2,672,230	863,150	1,018,275	118.0%
	4,887,599	1,607,142	2,134,112	132.8%
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)				
6-1 市民が参加する協働のまちづくり	10,003,210	3,404,690	6,031,965	177.2%
6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり	683,513	234,799	216,422	92.2%
	9,319,697	3,169,891	5,815,543	183.5%
事業費合計	145,886,240	47,524,673	49,073,023	103.3%
人件費	29,629,595	9,872,388	10,386,672	105.2%
公債費	16,784,165	5,602,939	5,549,344	99.0%
総合計	192,300,000	63,000,000	65,009,039	103.2%

施策の体系



基本方向

基本目標

基本施策

第2節

健康で笑顔あふれ、
共に支え合う
社会をつくる
(保健・医療・福祉)

2-1

安心して子どもを
産み育てられる
まちづくり

2-1-1

子どもの健やかな成長を支援する

2-1-2

安定した子育てを支える基盤を整える

2-2

やさしさと思いやり
に満ちた支え合いの
まちづくり

2-2-1

高齢者の生きがいを支援する

2-2-2

高齢者が安心して生活できる体制を整える

2-2-3

障がいのある人の自立した生活を支援する

2-2-4

生活の安定を確保して自立・就労を支援する

2-2-5

社会保険制度を安定的に運用する

2-3

健康で笑顔あふれる
まちづくり

2-3-1

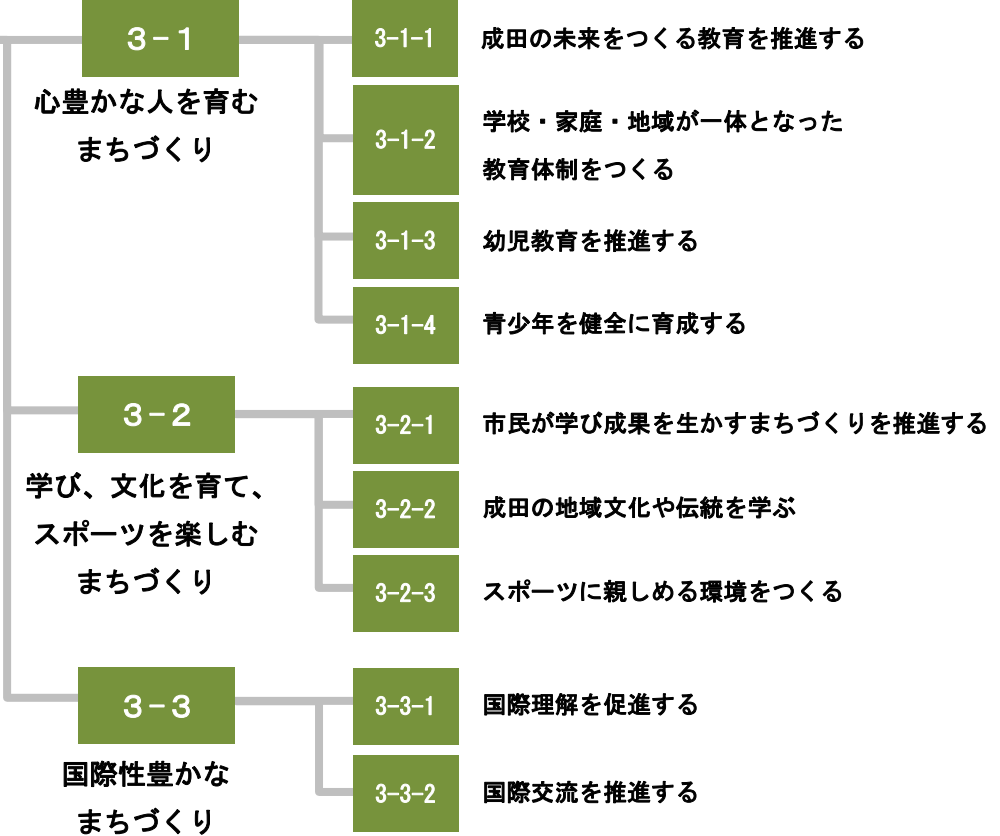
子どもから高齢者までみんなの
健康づくりを支援する

2-3-2

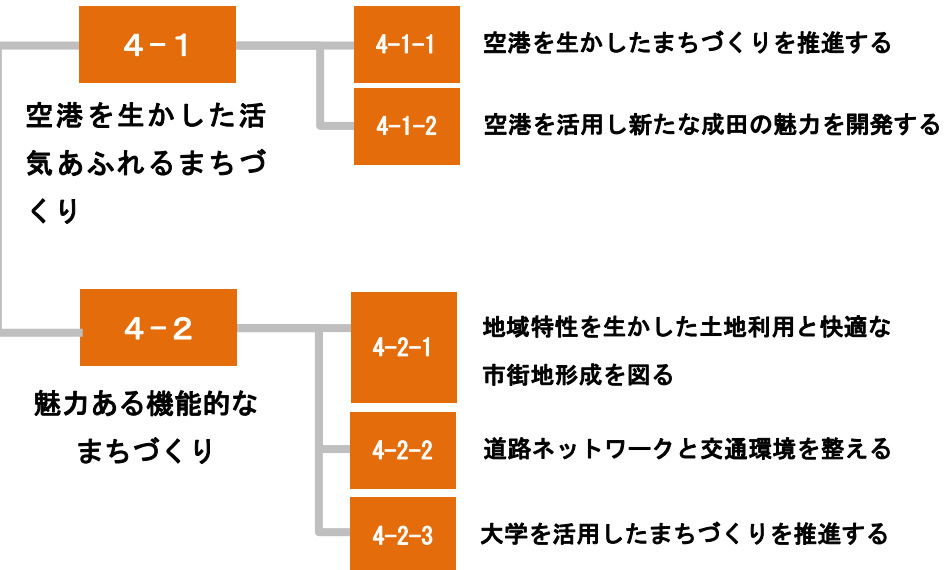
地域医療体制の充実を図る

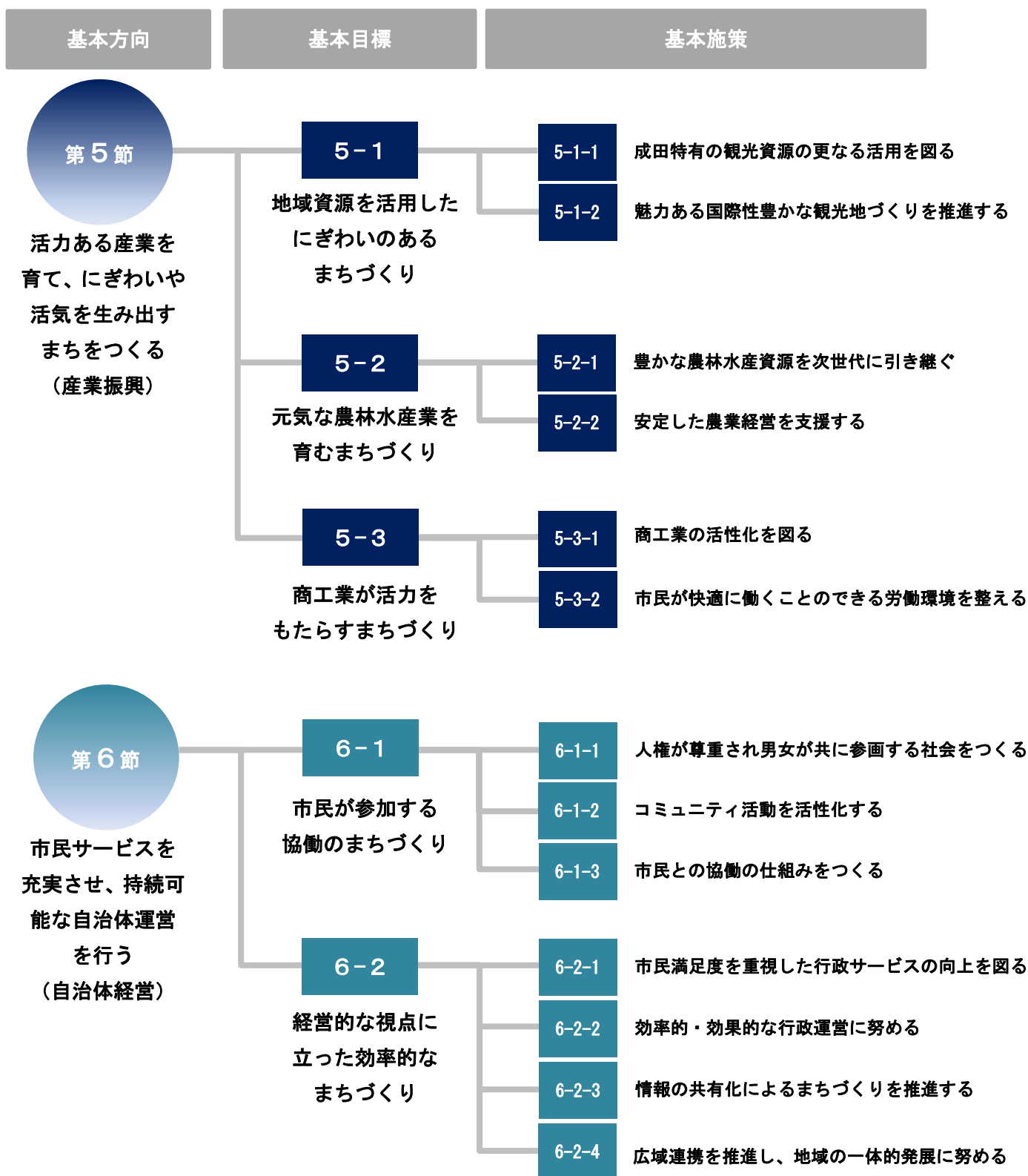
基本方向	基本目標	基本施策
------	------	------

第3節
地域文化を
生かし、未来を
担う心豊かな
人材を育む
(教育・文化)



第4節
空港の機能を最大限に生かし、
魅力的な活気あふれる都市をつくる
(空港・都市基盤)





重点目標

① 重点目標設定の趣旨

第2期基本計画における4年間の重点的な目標として、基本構想における「まちづくりの基本姿勢」の「1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり」「2 医療・福祉の充実したまちづくり」「3 空港と共に発展するまちづくり」の3つの方向性に基づき、以下6つの重点目標を掲げ、その実現に向けて、重点的・積極的な取組みを進めていくこととします。

具体的には、「第3章 分野別計画」のうち、重点的に取り組むべき「基本施策」における、特に重要な「まちづくり指標」や施策横断的な指標を『重点指標』として位置付け、その達成に向け積極的に施策を推進することとします。

② 重点目標

重点目標1 子育て世代に魅力あるまちづくり

子育て世代が集う魅力あるまちづくりの実現に向けて、保育ニーズの高まりと多様化に対応した保育環境の整備や、妊娠期から子育て期まで切れ目のない包括的な支援を行うなど、子育て支援体制の充実を図り、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「保育園等及び地域型保育事業所、児童ホームの待機・保留児童数」と「合計特殊出生率」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり
ゴール	重点ターゲット	子育て世代
	目指すまちの姿	子育て世代が集うまち
	実現方法	子育てに係る支援体制の充実を図る
関連施策		2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する 2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える 3-1-3 幼児教育を推進する



【重点指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数	保育課	68人	55人	63人	0人	0人
児童ホームの待機・保留児童数	保育課	110人	123人	119人	0人	0人
合計特殊出生率	企画政策課	1.16	1.12	1.06	1.52	1.62

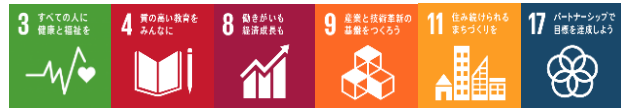
重点目標

重点目標2 若者が集う活気あふれるまちづくり

若者を引きつけるにぎわいと活力のあるまちづくりを実現するため、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機としたハード、ソフト両面のレガシーの活用やホストタウン関連イベントの実施などにより、スポーツツーリズムの一層の推進を図るとともに、成田山新勝寺や伝統芸能などの観光資源と成田国際空港を核とした、観光戦略の積極的な展開と効果的な情報発信を行います。また、表参道や卸売市場に新たな施設を整備し、若者をはじめ多くの人々が行き交う活気あふれるまちを目指します。

重点目標の成果指標として、「観光入込客数」と「誘致したスポーツ大会等の参加者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり
ゴール	重点ターゲット	若者
	目指すまちの姿	若者が集い、活気とにぎわいに満ちたまち
	実現方法	戦略的な情報発信と若者に魅力ある環境整備を進める
関連施策		4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する 4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する 5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る



【重点指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
観光入込客数	観光プロモーション課	1,075万人	820万人	973万人	1,700万人	1,800万人
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	0人	70人	10,593人	14,000人	15,000人

重点目標3 健康で生き生きと暮らせるまちづくり

健やかに安心して暮らせるまちづくりを実現するため、医療人材の確保に努めるとともに、国際医療福祉大学成田病院と地域の医療機関との連携推進などにより、地域医療・救急医療体制の更なる充実を図ります。また、切れ目のない在宅医療と介護の連携を推進し、住み慣れた地域で安心して医療サービスを受けられる仕組みづくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数」と「訪問看護サービス利用者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット	乳幼児から高齢者まで
	目指すまちの姿	誰もが安心して医療サービスを受けられるまち
	実現方法	医療人材の確保や、医療と介護の連携を推進する
関連施策		2-3-2 地域医療体制の充実を図る



【重点指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	健康増進課	73人	76人	62人	120人	120人
訪問看護サービス利用者数	健康増進課	235人	270人	322人	350人	560人

重点目標

重点目標4 地域で支え合い安心して暮らせるまちづくり

誰もが共に支え合うやさしいまちづくりを実現するため、高齢者や障がい者等一人ひとりの状況に応じたきめ細かな介護・福祉サービスの量的・質的な充実を図ります。また、それぞれが地域の中で生き生きと暮らせる地域共生社会の実現を目指し、総合的な相談・支援体制の一層の強化に努めるとともに、「共生社会ホストタウン」として、ユニバーサルデザインのまちづくりと心のバリアフリーの取組みを推進します。

重点目標の成果指標として、「地域包括支援センター相談件数」と「障がい者グループホーム利用者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット	高齢者、障がい者、子どもなど
	目指すまちの姿	一人ひとりが地域で支え合いながら安心して暮らせるまち
	実現方法	介護や福祉を充実させる
関連施策		2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える 2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する



【重点指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
地域包括支援センター相談件数	介護保険課	13,048件	14,739件	15,375件	10,500件	12,000件
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	117人	139人	161人	112人	132人

重点目標

重点目標5 空港のポテンシャルを生かし成長するまちづくり

新しい未来へはばたく戦略的なまちづくりを実現するため、騒音対策の充実を図りつつ、空港と空港周辺地域が持つポテンシャルを最大限に活用し、成田空港の更なる機能強化に向けた取組みを推進するとともに、国家戦略特区による規制緩和などの活用による国際医療福祉大学成田病院を核とした医療関連産業の集積と、新たな都市機能や住環境の整備を積極的に推進し、将来を見据えたまちづくりに取り組めます。

重点目標の成果指標として、「成田空港の更なる機能強化の取組み」、「先端産業集積件数」、「新規企業誘致件数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	成田国際空港、国際医療福祉大学成田病院
	目指すまちの姿	空港と共に成長するまち
	実現方法	成田空港の更なる機能強化に向けた取組みと新たな都市基盤整備を進める
関連施策		1-2-1 空港と共生する生活環境を整える 4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する 4-2-1 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る 4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する 5-3-1 商工業の活性化を図る



【重点指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
成田空港の更なる機能強化の取組み	空港地域振興課	(4者協議会の確認書に基づく) 取組みの推進		(2028年度の実現に向けた) 取組みの推進		
先端産業集積件数(延べ件数)	国家戦略特区推進課	0件	0件	0件	1件	3件
新規企業誘致件数(H28～延べ件数)	商工課	2件	2件	2件	8件	15件

重点目標

重点目標6 空港の立地を生かした活気あるまちづくり

空港の立地を生かした国際性豊かなまちづくりを実現するため、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした更なる外国人観光客の獲得に向けた、ボランティアガイドの育成、多言語案内等の「おもてなし」の取り組みや、集客施設を備えた卸売市場の整備を進めるなど、外国人が気軽に訪れ、快適に過ごせる環境整備に努めます。また、外国人住民との共生に向けて、多様な文化を認め合い、地域の一員として共に支え合う環境づくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「外国人宿泊者数」、「観光入込客数(再掲)」、「小中学校英語アンケート『英語の学習が好きですか』で『はい』の割合」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	市民、外国人、企業等
	目指すまちの姿	外国人が訪れやすく住みやすいまち
	実現方法	外国人に魅力ある環境整備と多文化共生の推進を図る
関連施策		3-3-1 国際理解を促進する
		3-3-2 国際交流を推進する
		5-3-1 商工業の活性化を図る



【重点指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人宿泊者数	観光プロモーション課	52万人	40万人	46万人	250万人	275万人
観光入込客数(再掲)	観光プロモーション課	1,075万人	820万人	973万人	1,700万人	1,800万人
小中学校英語アンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合	教育指導課	83.7%	81.5%	81.7%	88.0%	88.0%

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-1 災害などに強いまちをつくる



【4年間の取組方針】

市民の生命・身体・財産を守るため、国土強靱化の理念を踏まえ、自然災害等に対する防災・減災対策を推進し、社会資本の整備や建築物の耐震化を促進するとともに、消防力の強化や救急体制の充実、地域との連携強化による自主防災組織の活動支援を図るなど、「自助・共助・公助」による災害に強いまちづくりに向け、幅広い分野の強靱化を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
自主防災組織の組織数	危機管理課	133団体	135団体	136団体	161団体	189団体
普通・上級救命講習受講者数	警防課	149人	864人	1,845人	3,800人	4,100人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2021) 事業内容
0556	施策0101	R4	118,445,000	121,271,577	赤坂消防署の水槽付消防ポンプ自動車、飯岡分署の高規格救急自動車を更新するとともに、消防車両及び資機材の維持管理を行い、消防力の強化を図った。
消防車両・装備強化整備事業 (警防課)		R5	136,561,000		
		R6	230,765,000		
		R7			
0659	施策0101	R4	4,345,000	1,464,780	地域の要請に応じ自主防災組織の結成や運営に関して助言等を行うとともに、自主防災組織の活動に必要な防災用資機材の支給及び活動費の助成を行った。
自主防災組織整備事業 (危機管理課)		R5	4,345,000		
		R6	4,345,000		
		R7			
0667	施策0101	R4	6,000,000	10,052,275	備蓄計画に基づき、備蓄品の更新を実施した。また、避難所における感染症対策を進めるため、ワンタッチパーテーションを追加購入し、全避難所に配備した。
防災用品備蓄事業 (危機管理課)		R5	6,500,000		
		R6	6,500,000		
		R7			
1594	施策0101	R4	5,375,000	1,617,750	既存建築物の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進するため、無料耐震相談会を実施したほか、戸建住宅の耐震診断費及び改修工事費に対し補助した。
建築物耐震化促進事業 (建築住宅課)		R5	5,375,000		
		R6	5,375,000		
		R7			
2087	施策0101	R4	1,800,000	1,161,498	大規模災害発生時に医療救護活動を迅速に行うことができるよう、医師会、歯科医師会、薬剤師会等と協議を行った。また、災害に備え、救護活動に必要な備品を整備した。
災害医療対策事業 (健康増進課)		R5	1,800,000		
		R6	1,800,000		
		R7			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-2 犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる



【4年間の取組方針】

自主防犯活動団体の設立の促進及び自主防犯活動に対する支援の充実を図るとともに、関係機関との連携を強化し、犯罪抑止活動を促進します。また、消費生活センターの機能強化や関係機関との連携などにより、消費者被害の防止を図ります。さらに、未就学児や高齢運転者等の交通安全対策に取り組むとともに、市民の交通安全意識の高揚に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
人口1万人当たりの犯罪発生件数	交通防犯課	59.8件	47.0件	59.2件	80.0件	80.0件
消費生活相談の解決率	商工課	98.6%	98.3%	98.5%	95.0%	95.0%
交通事故発生件数	交通防犯課	358件	398件	411件	355件	284件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0328	施策0101	R4	11,059,000	10,767,493	消費生活に関する各種苦情や問い合わせ等の相談に応じるとともに、消費者被害に関する啓発と情報提供を行うことによる被害の未然防止や拡大防止を図った。
消費生活センター運営事業		R5	11,059,000		
(商工課)		R6	11,059,000		
		R7			
1710	施策0101	R4	27,885,000	28,181,870	小・中学校の通学路の安全確保のため、青色回転灯を装着したパトロール車による防犯広報啓発活動を実施した。また、犯罪抑止対策を推進するため、街頭防犯カメラを犯罪抑止重点地区等に5箇所設置した。
地域安全対策事業		R5	27,885,000		
(交通防犯課)		R6	27,885,000		
		R7			
1711	施策0101	R4	29,121,000	28,656,146	駅前番所(えきばん)の365日開設と移動えきばん車による巡回等を実施し、犯罪の未然防止と市民の安全確保等を行った。
駅前番所事業		R5	29,121,000		
(交通防犯課)		R6	29,121,000		
		R7			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-1 空港と共生する生活環境を整える



【4年間の取組方針】

成田空港の更なる機能強化に伴う夜間飛行制限の変更により、騒音発生状況が変化する中においても、空港周辺地域の生活環境を保全し、騒音地域でも安心した暮らしが保たれるよう、関係機関と連携して、住宅防音工事などの航空機騒音対策を実施するほか、騒音対策の基礎となる航空機騒音及び飛行高度コースの常時監視などを行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
民家防音家屋等維持管理費補助件数	空港対策課	4,404件	4,518件	4,585件	4,900件	5,200件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0111	施策0102	R4	742,172,000	690,730,704	騒防法第一種区域、並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助した。
民家防音家屋等維持管理費補助事業		R5	752,878,000		
(空港対策課)		R6	759,596,000		
		R7			
0117	施策0102	R4	22,254,000	24,229,053	航空機騒音固定測定局26局による常時測定などを行い、航空機の騒音発生状況や飛行状況を的確に把握することにより、騒音地域での生活環境の保全を図った。
航空機騒音測定システム事業		R5	21,094,000		
(空港対策課)		R6	20,771,000		
		R7			
2023	施策0102	R4	3,211,000	1,293,600	全市的な普及を目指しているケーブルテレビについて、新たに騒音地域で視聴が可能となる世帯に対して、加入の際に必要な工事費の一部を補助した。
騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業		R5	116,000		
(空港対策課)		R6	0		
		R7			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-2 空港周辺地域の振興を図る



【4年間の取組方針】

空港周辺地域の生活環境を保全し、地域と空港が共生・共栄するために、成田空港の更なる機能強化の影響を踏まえ、空港周辺地域の振興を図る施策を推進します。また、地域住民が学習や集会などに利用する施設の適切な維持管理に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
共生プラザ健康ルーム利用者数	空港対策課	2,335人	2,812人	2,996人	6,882人	6,882人
共同利用施設・防音集会所の設置数	空港対策課	79箇所	79箇所	79箇所	79箇所	79箇所

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0104	施策0102	R4	94,443,000	92,084,571	航空機騒音地域の住民生活環境の安定と福祉活動の向上に資するため、共同利用施設・防音集会所の保守点検及び修繕、清掃・敷地管理等を行い、施設の良好な維持管理を行った。
共同利用施設等維持管理事業 (空港対策課)		R5	95,902,000		
		R6	97,755,000		
		R7			
1640	施策0102	R4	9,308,000	9,989,750	地域と空港との共生に資する施設として荒海共生プラザを運営し、航空機騒音に関する情報を提供するとともに、健康ルーム等の施設の良好な維持管理を行った。
共生プラザ維持管理事業 (空港対策課)		R5	9,308,000		
		R6	9,308,000		
		R7			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-1 住みやすく快適な生活環境を整える



【4年間の取組方針】

安全で快適な都市公園などを整備するとともに、公園や緑地の適切な維持管理や空き家等の対策に関する施策の推進を図ります。また、景観計画に基づき、本市の魅力ある景観づくりを推進します。さらに、里山や水辺環境の保全を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市民1人当たりの公園の敷地面積	公園緑地課	9.7㎡	9.7㎡	9.9㎡	9.9㎡	10.0㎡
花の回廊整備延長	公園緑地課	1,200m	1,200m	1,200m	1,400m	2,200m

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0410 施策0103 市営住宅維持管理事業 (建築住宅課)	R4	52,183,000	63,546,599	市営住宅への入退去や修繕など、適正な管理運営を実施した。また、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填を図るため、UR賃貸住宅の借上げを新たに4戸行った。さらに、用途廃止した幸町団地1棟の解体工事を行ったほか、経年による劣化が著しい中団護台団地及び桜川団地の空き部屋、各1室の室内全面修繕を行った。	
	R5	64,362,000			
	R6	65,025,000			
	R7				
1197 施策0103 住区基幹公園整備事業 (公園緑地課)	R4	65,724,000	56,491,600	グリーンウォーターパークの駐車場拡張工事を実施するとともに、公津の杜公園の大型複合遊具の更新工事を実施した。	
	R5	38,329,000			
	R6	24,226,000			
1984 施策0103 空家等対策推進事業 (建築住宅課)	R4	266,000	1,563,100	空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、草木の繁茂や、屋根・外壁等の建設資材の飛散により、周辺的生活環境に悪影響を及ぼすおそれのある管理不全な空き家の所有者に対し、指導や助言を行うほか、空き家バンクを活用した空き家の利活用を図った。また、空き家の実態調査を行い、第2次成田市空家等対策計画を策定した。	
	R5	266,000			
	R6	266,000			
	R7				

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-2 水の安定供給と汚水処理の適正化を図る



【4年間の取組方針】

将来にわたり安全・安心な水道水の安定供給、適切な汚水処理を継続できるよう、施設・管路の耐震化や更新などの維持管理を計画的に実施するとともに、上下水道事業の経営の健全性を保つため、経営の効率化に継続して取り組みます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
上水道の管路耐震化適合率	工務課	58.0%	58.3%	58.7%	59.0%	60.0%
経常収支比率(上水道事業)	業務課	99.0%	94.7%	95.1%	110.0%	110.0%
汚水処理人口普及率	下水道課	94.2%	94.5%	95.0%	99.0%	100%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0178	施策0103	R4	38,614,000	22,658,238	合併処理浄化槽の設置者に対して設置費用の一部を補助することにより、生活雑排水による公共水域の水質汚濁防止を図った。
合併処理浄化槽設置整備事業 (環境衛生課)		R5	38,614,000		
		R6	38,614,000		
		R7			
1883	施策0103	R4	777,323,000	673,228,975	市民生活や経済活動に欠かすことのできないライフラインとして、安全でおいしい水道水を安定して供給するため、管路の耐震化や配水管の布設、配水場の改修等を実施した。
上水道事業(建設改良費) (工務課)		R5	771,301,000		
		R6	800,829,000		
		R7			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-3 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める



【4年間の取組方針】

ごみの発生抑制、再使用、再生利用の3Rを進めるため、一般廃棄物処理基本計画に基づく取組みを着実に実行します。また、長寿命化計画に基づき、施設や設備を計画的に更新することにより、施設の安定稼働に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
ごみの総排出量	クリーン推進課	50,169t	49,221t	48,507t	50,037t	47,300t
ごみのリサイクル率	クリーン推進課	18.7%	18.7%	18.1%	22.5%	28.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0146	施策0103	R4	32,285,000	25,869,290	成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期整備に向けて、事業区域を変更し、新たな整備方針を策定して事業の推進を図るため、新清掃工場関連付帯施設基本設計及び測量調査を実施した。
新清掃工場関連付帯施設整備事業 (環境計画課)		R5	35,507,000		
		R6	35,507,000		
		R7			
0181	施策0103	R4	231,079,000	218,878,587	安定的な施設運営を図るため、長寿命化計画に基づく火葬炉設備改修工事を実施した。
八富成田斎場管理運営事業 (環境衛生課)		R5	339,653,000		
		R6	169,319,000		
ごみ収集事業 (クリーン推進課)		R4	788,180,000	791,794,732	家庭から排出される可燃ごみ、プラスチック製容器包装、ペットボトル、ビン・カンなどの一般廃棄物を収集した。外国人住民への適正なごみの分別について、新たにシンハラ語、ネパール語、ベトナム語の「資源物とごみの分け方・出し方」のリーフレットを作成し、成田市のHP上に公開するとともに、課の窓口でも配布を開始した。
		R5	788,180,000		
		R6	788,180,000		
		R7			
2081	施策0103	R4	180,000	15,490,000	成田浄化センターの安定的かつ効率的な施設運営を行っていくため、施設的设计・建設・運営を一体的に実施するDBO方式による再整備に向け、基本設計を行うとともに、事業者選定を実施し、建設工事請負契約を締結した。
浄化センター整備事業 (環境計画課)		R5	490,820,000		
		R6	2,916,738,000		
		R7			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-4 持続可能で地球環境にやさしいまちをつくる



【4年間の取組方針】

市民・事業者の環境への意識の高まりを踏まえ、環境基本計画に基づく環境保全活動を推進するとともに、再生可能エネルギーの導入や環境保全に対する啓発などを実施します。また、大気、水質等の環境調査を行うことにより、環境基準の達成や公害の未然防止に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
小・中学校太陽光発電整備率	学校施設課	41.3%	51.7%	55.2%	58.6%	75.9%
なりた環境ネットワーク加入団体数	環境計画課	69団体	69団体	70団体	77団体	81団体

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1897	施策0103	R4	17,665,000	25,263,000	脱炭素社会の実現に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止など環境の保全及び電力の強靱化に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置・購入した市民に、その設置に要する費用の一部を補助した。
地球温暖化対策推進事業 (環境計画課)		R5	17,665,000		
		R6	17,665,000		
		R7			
2045	施策0103	R4	850,000	292,000	雨水貯留施設の普及を促進し、水資源の有効利用、雨水の流出抑制等を図るため、雨水貯留施設の設置(12件)に対して費用の一部を補助した。
雨水貯留施設設置費補助事業 (環境計画課)		R5	850,000		
		R6	850,000		
		R7			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する



【4年間の取組方針】

家庭や地域における子育て支援の充実を図るとともに、子育て世代が必要な情報入手・活用できるよう、子育て応援サイトによる情報発信を行います。また、妊娠期から出産・子育て期の家庭の総合相談窓口として切れ目のない支援体制を確保するとともに、子どもと家庭の状況に応じた経済的支援及び相談体制の充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
ファミリー・サポート・センターの利用件数	子育て支援課	114件	151件	206件	900件	1,000件
家庭児童相談の終結割合	子育て支援課	30.6%	48.3%	32.6%	56.2%	57.2%
1歳6か月児健診・3歳児検診の未受診者状況把握率	健康増進課	63.8%	58.9%	52.9%	100%	100%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0244 施策0201 子育て支援センター管理運営事業 (子育て支援課)	R4	69,824,000	72,192,130	地域の子育て支援拠点として、子ども館、三里塚なかよしひろば、公津の杜なかよしひろばの管理運営を行い、親子の遊び場、保護者の交流の場を提供するとともに、子育てに関する相談など、子育て家庭への支援の充実を図った。	
	R5	69,604,000			
	R6	69,824,000			
	R7				
0274 施策0201 母子保健事業 (健康増進課)	R4	155,486,000	126,284,890	妊娠、出産、子育てに関して、各種母子保健事業による児の健やかな成長を促す支援や妊婦健診の助成、入院を必要とする未熟児の保護者などに対する医療費の給付等を行い、出産・子育て支援策の充実を図った。	
	R5	155,486,000			
	R6	155,486,000			
	R7				
1661 施策0201 病児・病後児保育事業 (子育て支援課)	R4	38,373,000	25,627,027	子どもの病気または病気の回復期に、保護者が就労などにより子どもを看護できない場合に、一時的に保育を行うことにより、安心して子育てできる環境を提供する病児・病後児保育施設3施設の運営を医療法人社団などに委託し、仕事と子育ての両立の支援を行った。	
	R5	38,373,000			
	R6	38,373,000			
	R7				
1817 施策0201 子ども医療費助成事業 (子育て支援課)	R4	460,685,000	423,745,639	市内に居住する中学校3年生までの医療費(保険診療分)を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図った。	
	R5	451,944,000			
	R6	443,378,000			
	R7				
1857 施策0201 養育支援訪問事業 (子育て支援課)	R4	3,549,000	2,469,177	育児に不安を抱え、虐待のおそれやリスクがあり、支援が必要と認められる家庭や、家事全般に支援を要する家庭に対し、児童の養育環境を改善するため、一定期間、保育士やホームヘルパーを派遣した。	
	R5	3,549,000			
	R6	3,549,000			
	R7				

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1920	施策0201	R4	10,650,000	6,178,000	不妊症および不育症のために治療等を受けた夫婦に対し、その費用の一部を助成した。特定不妊治療助成申請 72件(実人数52人)再掲:男性不妊1件。不育症等治療費助成申請 1件(実人数1人)
特定不妊・不育治療費助成事業 (健康増進課)		R5	10,650,000		
		R6	10,650,000		
		R7			
1922	施策0201	R4	1,881,000	1,782,365	「なりた子育て応援サイト」において、子育て支援全般に関する情報を発信するとともに、ボランティア編集員と協働して情報発信するコンテンツ「なり☆すく」においては、ワークショップ(10回)を実施し、市民目線からの子育て支援に関する情報を掲載した。
子育て応援サイト運営事業 (子育て支援課)		R5	1,881,000		
		R6	1,881,000		
		R7			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える



【4年間の取組方針】

保育需要の高まりを踏まえ、待機児童等の解消を図るため、保育の受け皿の確保に取り組むとともに私立保育園等の運営を支援します。また、様々な保育ニーズに対応するため、一時保育や延長保育など多様な保育サービスの充実を図ります。さらに、児童ホームの確保や運営体制の強化を図り、放課後の児童の安全確保や健全育成を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数【重点指標】	保育課	68人	55人	63人	0人	0人
児童ホームの待機児童数【重点指標】	保育課	110人	123人	119人	0人	0人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0246	施策0201	R4	1,881,336,000	2,088,407,839	市内私立保育園14ヶ所、認定こども園5ヶ所、市外の保育施設47ヶ所に保育を委託した。(延べ人数22,492人)
私立保育園等運営委託事業		R5	1,881,336,000		
(保育課)		R6	1,881,336,000		
		R7			
0251	施策0201	R4	925,997,000	876,803,156	市立保育園13園を適正に運営し、保護者の就労・出産・疾病等により保育を必要とする乳幼児の保育を行い、子育て支援の拡充を図った。
保育園運営事業		R5	930,205,000		
(保育課)		R6	930,209,000		
		R7			
1086	施策0201	R4	0	0	令和4年度は実績なし(対象となる事業がなかったため)。
私立保育園等施設整備費補助事業		R5	0		
(保育課)		R6	0		
		R7			
2028	施策0201	R4	0	137,014,193	保育士の確保と処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に常勤で勤務する保育士を対象に、給与の上乗せ補助を行った。
保育士確保・処遇改善促進事業		R5	0		
(保育課)		R6	0		
		R7			
2093	施策0201	R4	410,748,000	276,860,693	幼児教育・保育の無償化に伴い、3歳以上の児童及び0～2歳児までの住民税非課税世帯の児童を対象に、子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園及び幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等の利用料を給付することにより、保護者の経済的負担の軽減を図った。
子ども・子育て支援施設等利用給付事業		R5	410,748,000		
(保育課)		R6	410,748,000		
		R7			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-1 高齢者の生きがいづくりを支援する



【4年間の取組方針】

高齢者クラブや高齢者サークル、シルバー人材センターなどの活動を支援することで、高齢者相互の交流や社会活動等への参加を促進するなど生きがいの創出を図ります。また、地域共生社会の実現に向けて、高齢者自身が支え手となることで、地域の住民同士で支え合う「互助」を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
高齢者教養講座の参加者数	高齢者福祉課	861人	1,457人	1,259人	2,540人	2,600人
赤坂ふれあいセンター利用者数	高齢者福祉課	17,516人	39,796人	33,821人	61,500人	63,000人
シルバー人材センター会員数	高齢者福祉課	477人	479人	500人	580人	600人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0215	施策0202	R4	23,340,000	23,255,450	高齢者の経験を生かせる就労の場を確保するため、公益社団法人成田市シルバー人材センターを支援し、その運営費の一部を補助した。
シルバー就業対策支援事業 (高齢者福祉課)		R5	23,340,000		
		R6	23,340,000		
		R7			
0218	施策0202	R4	1,210,000	910,000	高齢者の健康増進及び社会参加や交流の促進を図るため、文化、芸術、手工芸、運動に関する教養講座を開催した。
高齢者教養講座開設事業 (高齢者福祉課)		R5	1,210,000		
		R6	1,210,000		
		R7			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える



【4年間の取組方針】

高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター」を中心に、高齢者の健康保持や生活支援のために必要なサービスを提供するなど、地域ぐるみで高齢者一人ひとりの生活を総合的に支えます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
地域包括支援センター相談件数 【重点指標】	介護保険課	13,048件	14,739件	15,375件	10,500件	12,000件
在宅サービス利用件数	高齢者福祉課	86,761件	102,761件	104,474件	96,100件	98,300件

主要事業執行状況

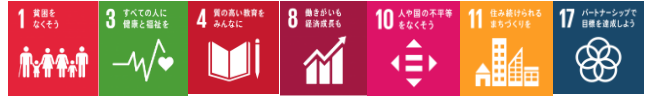
(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1496	施策0202	R4	134,018,000	133,047,400	介護や福祉全般に関する総合的な相談に応じ、各種サービスが受けられるよう関係機関等との連絡調整を担う機関として、市内に5カ所の地域包括支援センター及び2カ所の支所を設置し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう総合的に支援するとともに、効果的な介護予防支援等を実施した。
		R5	134,018,000		
		R6	134,018,000		
(介護保険課)		R7			
1806	施策0202	R4	74,022,000	73,454,259	市内に居住する70歳以上の高齢者を対象に、通院や買い物のほか、気軽に外出できる機会を増やすための交通手段として、乗降時間や乗降場所の要望(デマンド)に対応することのできる乗合型タクシーによる移送サービスの実証実験を行った。
		R5	74,091,000		
		R6	73,887,000		
(高齢者福祉課)		R7			
2001	施策0202	R4	225,988,000	208,904,306	要支援認定を受けた被保険者や基本チェックリストの実施により対象となった被保険者の訪問型サービス・通所型サービス等の利用に対し、サービス費を支給した。
		R5	225,988,000		
		R6	230,812,000		
(介護保険課)		R7			
2009	施策0202	R4	38,207,000	33,553,610	高齢者の在宅生活を支えるため、生活支援コーディネーターを配置し、多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制の支援を行った。また、日常生活圏域を担当する第2層生活支援コーディネーターについて、既に配置済みの西部南圏域及び西部北圏域、西部西圏域、南部圏域に加え、令和4年度から東部圏域に配置し、市内全圏域に配置を完了した。
		R5	38,207,000		
		R6	38,207,000		
(介護保険課)		R7			
2010	施策0202	R4	5,096,000	5,066,710	認知症の初期における必要な医療と介護の導入・調整や家族支援を包括的、集中的に行う認知症初期集中支援チームを設置することにより、早期の診断・対応に向けた支援体制を構築するとともに、関係機関との連携を担う認知症地域支援推進員を配置した。
		R5	6,772,000		
		R6	6,772,000		
(介護保険課)		R7			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する



【4年間の取組方針】

障がい者の多様化するニーズに対応できるよう、個々の状況にあわせた障がい福祉サービスの充実や相談体制の拡充を図ります。また、障がい者の生活の自立支援や社会参加に向けた支援体制の整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
障がい者グループホーム利用者数 【重点指標】	障がい者福祉課	117人	139人	161人	112人	132人
障がい福祉サービス(就労支援)を利用する障がい者の民間企業などへの就職者数	障がい者福祉課	10人	11人	17人	15人	17人
障がい者相談件数	障がい者福祉課	3,619件	3,465件	4,177件	4,800件	4,900件

主要事業執行状況

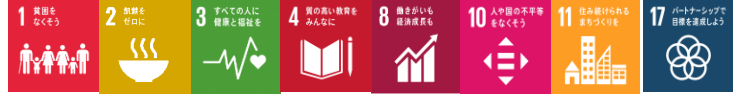
(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0222	施策0202	R4	1,034,706,000	1,303,262,354	障がい者が地域生活を続けていくために必要な福祉サービスを提供するとともに、補装具・日常生活用具給付等の自立支援給付を実施した。また、地域生活支援事業として、移動支援、障害者デイサービス、日中一時支援、訪問入浴等の生活支援事業を実施した。さらに、グループホームの入居者に対しては、家賃助成を行った。
障害者地域生活支援事業 (障がい者福祉課)	R5	1,080,585,000			
	R6	1,136,179,000			
1177	施策0202	R4	49,689,000	48,874,862	成年後見制度に関するパンフレットを作成し、普及啓発を行うとともに、広報等で「ヘルプマーク」に関する周知や窓口での配布を行った。また、障がい者相談センター等を通じて、障がい者及びその家族等に対する相談業務を実施した。
障害者相談・制度利用促進事業 (障がい者福祉課)	R5	55,822,000			
	R6	55,961,000			
1194	施策0202	R4	1,314,123,000	1,380,575,245	在宅での生活が困難な障がい者に生活支援をしていくため、施設入所サービスに係る介護給付を行ったほか、生活介護や就労支援サービス等、通所サービスに係る介護給付を行った。
障害者施設利用支援事業 (障がい者福祉課)	R5	1,360,056,000			
	R6	1,407,595,000			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-4 生活の安定を確保して自立・就労を支援する



【4年間の取組方針】

地域共生社会の実現及び地域生活課題の解決に向け、市民の主体的な地域づくりへの参画を支援するとともに、関係機関との連携による総合的な相談支援体制の構築を進めます。また、生活困窮者などの生活の安定や自立支援などについて、状況に応じた包括的な支援を実施します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
ボランティアセンター登録者数	社会福祉課	1,538人	1,986人	1,354人	2,076人	2,158人
経済的自立により生活保護の廃止に至った件数	社会福祉課	20件	26件	61件	50件	60件
母子・父子自立支援員相談回数	子育て支援課	160回	175回	217回	290回	350回

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0189	施策0202 総合保健福祉計画策定事業 (社会福祉課)	R4	464,000	185,200	保健福祉を取り巻く様々な環境の変化を踏まえ、保健福祉関連施策を総合的かつ計画的に進めるために策定した成田市総合保健福祉計画に基づき、事業の進捗管理等を行った。
		R5	2,202,000		
		R6	464,000		
		R7			
0248	施策0202 母子・父子家庭支援事業 (子育て支援課)	R4	69,242,000	79,163,923	ひとり親家庭等の児童が高等学校に入学または中学校卒業後直ちに就職する場合に保護者に祝金を支給した。また、ひとり親家庭等へ医療費(保険診療分)の助成をし、生活の安定に向けた支援を行った。
		R5	69,242,000		
		R6	69,242,000		
		R7			
1951	施策0202 生活困窮者自立支援事業 (社会福祉課)	R4	77,128,000	54,806,768	生活困窮者の経済的な自立を促進するため、自立相談支援・就労準備支援・家計改善支援を実施したほか、住居確保給付金の支給等を行った。
		R5	77,128,000		
		R6	77,128,000		
		R7			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-5 社会保険制度を安定的に運用する



【4年間の取組方針】

安定して社会保険制度を利用できるよう関係機関と連携し、制度の周知に努めます。また、国民健康保険制度においては、安定した運用を図るとともに、医療費負担の削減に向け、特定健康診査の受診率向上やジェネリック医薬品の利用を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
特定健康診査受診率	保険年金課	27.9%	32.9%	33.1%	60.0%	60.0%
ジェネリック医薬品普及率	保険年金課	78.7%	78.1%	77.5%	80.0%	80.0%
年金相談件数	保険年金課	58件	48件	45件	100件	110件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0122	施策0202	R4	1,674,147,000	1,374,348,022	被保険者の経済的負担の軽減を図るため、一般会計から国民健康保険特別会計への繰り出しを行った。
国民健康保険特別会計繰出金		R5	1,463,141,000		
		R6	1,512,506,000		
(保険年金課)		R7			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-1 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する



【4年間の取組方針】

健康増進計画に基づき、ライフステージに合わせた適切な健康づくりを推進します。また、予防接種による感染症予防、保健指導による生活習慣の改善、疾病の予防・早期発見、受動喫煙の防止に努めます。さらに、健康に関する知識や意識を深めるための健康教育や情報提供を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
予防接種率	健康増進課	103.5%	98.8%	91.5%	85.0%	85.0%
一般健康診査受診率	健康増進課	1.6%	1.8%	1.6%	3.6%	5.8%
結核・がん検診受診率	健康増進課	10.6%	11.6%	11.1%	12.6%	15.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0266	施策0203	R4	396,570,000	364,951,051	予防接種法による定期予防接種を医療機関に委託し実施し、令和2年10月からは新たに定期化されたロタウイルスワクチンの接種を開始した。また、コロナ禍におけるインフルエンザの同時流行が懸念されたため、インフルエンザ予防接種の助成対象者や助成額を拡大し実施した。
予防接種事業 (健康増進課)		R5	396,570,000		
		R6	396,570,000		
		R7			
0268	施策0203	R4	28,513,000	21,957,428	疾病の早期発見・早期治療、生活習慣の改善のため、身体計測・問診・尿検査・血圧・血液検査(肝機能、血糖、脂質で7項目及び市単独上乘せ検査として腎機能、貧血、Hba1cの7項目)などの各種健康診査を実施した。
健康診査事業 (健康増進課)		R5	28,513,000		
		R6	28,513,000		
		R7			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-2 地域医療体制の充実を図る



【4年間の取組方針】

市民が安心して医療サービスを受けられるよう、医師及び看護師の確保を進めるとともに、医療と介護の連携を推進し、地域医療体制の充実を図ります。また、国際医療福祉大学成田病院と地域の医療機関の連携を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数【重点指標】	健康増進課	73人	76人	62人	120人	120人
訪問看護サービス利用者数【重点指標】	健康増進課	235人	270人	322人	350人	560人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0262	施策0203	R4	661,905,000	592,930,925	救急医療体制を維持するため負担金等を交付し、地域医療の円滑な推進を図った。また、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、治療を行ってきた成田赤十字病院及び国際医療福祉大学成田病院に対し、感染症対策医療体制特別助成金を交付した。また、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図った。
地域医療対策事業 (健康増進課)		R5	451,331,000		
		R6	451,331,000		
		R7			
1693	施策0203	R4	0	8,593,200	医療や健康状況の悩みなどの相談に応じる通話無料のテレホンサービスとして、24時間365日、電話相談を受け付け、医師や看護師、心理カウンセラーなどの専門家による医療、介護などについてのアドバイスを行った。
医療相談ほっとライン事業 (健康増進課)		R5	1,023,000		
		R6	0		
国家戦略特区推進事業 (国家戦略特区推進課)		R4	793,999,000	511,484,268	国際医療福祉大学及び附属病院について必要な支援を行うとともに、本市の新規提案を契機として、総務省通知の発出等による1件の全国措置が実現した。(民間企業等から地方公共団体への在籍出向が可能であること等)
		R5	419,554,000		
		R6	412,773,000		
在宅医療・介護連携推進事業 (健康増進課)		R4	4,586,000	3,427,335	在宅医療・介護連携支援センターにて、在宅医療実施状況リストの作成及び関係機関への配布や地域ケア推進会議医療・介護連携部会開催を通じて市の現状の情報共有を図った。更に、市民への在宅医療講演会を対面とオンラインにて同時開催し、在宅医療の理解促進を図った。
		R5	5,086,000		
		R6	4,586,000		
		R7			
骨髄移植ドナー支援事業 (健康増進課)		R4	420,000	210,000	骨髄等移植ドナー及びドナーを雇用する事業者でドナー休暇制度を設けているものに対し助成金を交付することにより、ドナーの経済的負担の軽減及びドナー休暇制度の導入を促進するとともに、末梢血管細胞の移植及び骨髄等の提供を希望する者の登録の推進を図った。(助成件数 ドナー3件、事業者1件)
		R5	420,000		
		R6	420,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-1 成田の未来をつくる教育を推進する



【4年間の取組方針】

子どもたちが社会を生き抜く力を育み、グローバル化に対応できるよう、人的支援やICT環境の整備等による教育環境の充実を図ります。また、様々な困難を抱えている子どもたちの個々の状況に応じたきめ細かな支援を行うため、教育相談員等を配置するなど、社会の変化に対応した教育を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
タブレット端末の導入校数	教育総務課	34校 (全校配置)	29校 (全校配置)	29校 (全校配置)	29校 (全校配置)	29校 (全校配置)
親子方式による給食施設の整備箇所数	学校給食センター	4箇所	5箇所	5箇所	7箇所	8箇所
教育相談員配置校数	教育指導課	12校	12校	12校	16校	17校

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0456、0461	施策0301	R4	292,271,000	255,482,009	「GIGAスクール構想」の理念に基づき、主体的・対話的で深い学びを実現し、児童生徒の情報活用能力の育成に必要なICT(情報通信技術)環境を推進するため、児童生徒1人1台の学習用端末及び、学校における高速ネットワーク環境の維持管理を行った。
小・中学校教育情報化推進事業 (教育指導課)		R5	186,541,000		
		R6	273,271,000		
		R7			
0485	施策0301	R4	70,048,000	33,122,441	令和2年度に策定した学校給食センター本所・玉造分所再整備基本計画に基づき、本所を愛光園跡地への移転・再整備及び玉造分所の改修等を実施するため、令和4年度からの2か年で基本・実施設計を実施することとし、令和4年度は、本所再整備の基本設計を行った。
学校給食施設整備事業 (学校給食センター)		R5	189,321,000		
		R6	2,049,575,000		
		R7			
0515	施策0301	R4	26,125,000	25,141,795	教育の充実と振興を図るため、教育関係職員の研修及び校内授業の支援並びに特別支援教育に関する業務を行う教育センターの運営を行った。
教育センター運営事業 (教育指導課)		R5	26,125,000		
		R6	26,125,000		
		R7			
1893、2034	施策0301	R4	504,708,000	354,751,560	学校規模の適正化等を図るため、大栄地区内の小学校5校と中学校を統合した義務教育学校の「大栄みらい学園」の建設工事等を実施し、令和3年6月に新校舎の供用を開始した。また、旧大栄中学校校舎及び体育館の解体工事を行うとともに、防火水槽を整備した。
大栄地区小中一体型校舎建設事業 (学校施設課)		R5	146,832,000		
		R6	0		
		R7			

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
2076、2077	施策0301	R4	1,613,872,000	300,789,507	令和2年度に策定した学校施設長寿命化計画に基づき、玉造小学校及び中台小学校の長寿命化改修工事に着手するとともに、老朽化が進んでいる成田小学校の校舎の改築基本計画の策定を進めた。
小中学校長寿命化改良事業 (学校施設課)		R5	1,404,027,000		
		R6	2,258,689,000		
		R7			
2083、2084	施策0301	R4	0	0	特別教室(理科室、家庭科室等)に空調設備が整備されていない小中学校に空調設備を整備し、教育環境の改善を図った。令和3年度は小学校10校と義務教育学校1校の空調設備整備工事等を行った。(令和4年度は事業なし)
小中学校特別教室空調設備整備事業 (学校施設課)		R5	0		
		R6	0		
		R7			
2097	施策0301	R4	867,771,000	765,065,910	平成小学校区の子童数増加による教室不足に対応するため、校舎の増築を行うもので、令和3年度から令和4年度にかけて増築工事を実施した。
平成小学校増築事業 (学校施設課)		R5	37,497,000		
		R6	352,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-2 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる



【4年間の取組方針】

幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、子どもたちの健全な成長を支え、学校と地域が連携・協働する学校支援活動を推進し、地域で子どもを育む環境づくりを進めます。また、地域の人材を活用するなど家庭教育支援を充実させ、家庭の教育力の向上に取り組みます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
学校支援のための地域コーディネーター数	生涯学習課	15人	16人	16人	23人	29人 (全校配置)
家庭教育学級参加者数	生涯学習課	0人	1,620人	3,287人	10,500人	11,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1781	施策0301	R4	7,883,000	3,702,088	新型コロナウイルス感染症への対策をしながらの事業実施となった。家庭教育学級については、内容を工夫しながら実施する学級が多かった。子育て学習講座は全ての小学校・義務教育学校において、思春期子育て講座については、全ての中学校・義務教育学校において実施した。
家庭教育学級開催事業 (生涯学習課)		R5	7,883,000		
		R6	7,883,000		
		R7			
1954	施策0301	R4	2,577,000	1,081,487	新型コロナウイルス感染症への対策をしながらの事業の実施となった。校外での支援活動(環境整備、スクールガード等)が主となったが、昨年度と比べると、活動の幅が広がり、もとに戻りつつある。
学校支援地域本部事業 (生涯学習課)		R5	2,577,000		
		R6	2,577,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-3 幼児教育を推進する



【4年間の取組方針】

大栄幼稚園の適切な運営・管理を行うとともに、私立幼稚園への支援を進め、幼児教育環境の更なる充実に努めます。また、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
幼稚園在籍者数	保育課	1,530人	1,305人	1,225人	2,000人	2,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1268	施策0301	R4	117,037,000	178,914,130	幼児教育と子育て支援により家庭における幼児期の教育を支援するため、大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興を図った。
大栄幼稚園管理運営事業		R5	55,722,000		
(保育課)		R6	63,624,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-4 青少年を健全に育成する



【4年間の取組方針】

青少年の健やかな成長と自立を促すため、地域社会や関係団体と連携を図り、自然体験や社会体験、ボランティア体験など様々な機会を提供して、青少年健全育成活動の普及・啓発に取り組みます。また、地域の参画を得て、子どもの安全・安心な居場所づくりの推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
青少年育成団体主催行事への児童生徒参加者数	生涯学習課	3人	0人	1,056人	3,000人	3,500人
放課後子ども教室参加児童数	生涯学習課	0人	2,131人	4,065人	4,600人	5,400人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1905	施策0301	R4	11,637,000	7,077,945	青少年の健全な育成を図るため、育成団体4団体に対する補助を行った。
青少年健全育成事業 (生涯学習課)		R5	11,637,000		
		R6	11,637,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-1 市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

市民が生涯にわたり学ぶことができる環境の整備や学習機会の充実を図るとともに、学習成果を地域活動につなげるための仕組みづくりを促進します。また、大学や高等学校との連携により、講演会や講座の開催などを通じて、生涯学習の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
生涯大学院の入学者数	生涯学習課	34人	82人	54人	100人	100人
市民の図書館利用登録率	図書館	23.6%	22.3%	24.3%	29.0%	30.0%
公民館講座延べ参加者数	公民館	391人	1,307人	1,518人	5,800人	6,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1269	施策0302	R4	152,498,000	151,158,475	本館と公津の杜分館を中心に、市内の公民館図書室等を加えた全館において資料の貸出・返却・予約サービスを実施した。また、様々なテーマによる図書館講座の開催やレファレンス業務、子どもの読書活動推進事業、障がい者サービスなどを提供するとともに、本館にはがん情報・医療情報を提供するコーナーを新設し、また、GIGAスクール構想の一環として市立各学校の児童生徒に配布されているタブレットを通じた電子書籍の閲覧サービスも開始した。
図書館事業 (図書館)		R5	152,498,000		
		R6	152,949,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-2 成田の地域文化や伝統を学ぶ



【4年間の取組方針】

文化や芸術などに触れ合う機会を市民に提供するとともに、市民や文化団体が文化芸術活動を行いやすい環境の整備に努めます。また、地域の歴史や伝統文化の継承、指定文化財の保存・活用を通じて、地域文化や伝統への理解を深めるとともに、成田の伝統文化を国内外に発信します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市民1人当たりの文化施設等における年間文化芸術活動回数	文化国際課	1.4回	2.1回	2.2回	4.2回	4.5回
史跡めぐり・歴史講演会等への参加者数	生涯学習課	20人	0人	0人	450人	500人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1890	施策0302	R4	127,933,000	112,185,222	新型コロナウイルス感染症への対策を講じた中で、地元の音楽家によるスカイタウンコンサートや有名アーティストを招いてのコンサート、市民から出品者を募って作品を展示した「手作りのおひなさま展」、収蔵作品を紹介する浮世絵展など、文化の振興となる事業を展開した。
文化芸術センター管理運営事業 (文化国際課)		R5	123,708,000		
		R6	134,815,000		
		R7			
1907	施策0302	R4	2,597,000	1,550,029	地域の歴史や文化財に対する理解と関心を深めるため、歴史講演会を実施した。(史跡めぐり、博物館めぐりは中止となった。)また、市内の文化財、伝統行事等を記した「成田市の文化財」の発行等を行った。
文化財保護啓発事業 (生涯学習課)		R5	2,597,000		
		R6	2,597,000		
		R7			
2078	施策0302	R4	37,479,000	0	市内に分散して保管している資料をまとめて管理・保管する他、旧下総町ゆかりの資料を展示するため、旧滑河小学校の校舎を改修し、文化財保存展示施設として整備した。
文化財保存展示施設整備事業 (生涯学習課)		R5	97,502,000		
		R6	17,015,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-3 スポーツに親しめる環境をつくる



【4年間の取組方針】

市民が自発的に様々な形でスポーツ活動に取り組めるよう、「する」「みる」「ささえる」の、どの立場からでも参加できるイベントを開催します。また、スポーツ活動を支える団体や人材を支援し、地域・団体・市民が協働できるよう、スポーツを通じた地域づくりを推進するとともに、多様化するニーズに対応したスポーツ環境の充実に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
各種スポーツイベント参加者数	スポーツ振興課	0人	4,219人	16,387人	23,500人	24,500人
総合型地域スポーツクラブ数	スポーツ振興課	2団体	2団体	3団体	2団体	3団体
スポーツ施設利用者数	スポーツ振興課	54万人	83万人	102万人	108万人	109万人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0630	施策0302	R4	19,217,000	18,063,100	遠山スポーツ広場の拡張整備及び北羽鳥多目的広場のトイレ改修工事を行った。
スポーツ広場等整備事業 (公園緑地課)		R5	1,059,000		
		R6	20,000,000		
		R7			
0635	施策0302	R4	145,853,000	97,849,290	中台運動公園において水泳プールの改修工事等を行った。また、大谷津運動公園において、野球場の内野整備工事を行った。
運動公園等整備事業 (公園緑地課)		R5	142,920,000		
		R6	61,253,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-1 国際理解を促進する



【4年間の取組方針】

英語教育に関して、授業内容や指導方法の充実を図るとともに、多文化理解の機会をより多く提供します。また、外国人に対し、日常生活への適応を図ることができるよう総合相談窓口などにより支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人英語講師配置校数	教育指導課	34校 (全校配置)	29校 (全校配置)	29校 (全校配置)	29校 (全校配置)	29校 (全校配置)
小中学生のアンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合 【重点指標】	教育指導課	83.7%	81.5%	81.7%	88.0%	88.0%
成人式のアンケート「外国人に話しかけられたら応えてあげますか」で「はい」の割合	教育指導課	-	-	74.7%	92.0%	92.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0511	施策0303	R4	202,451,000	194,725,282	全ての小中義務教育学校に外国人英語講師を配置、教育委員会内に主任外国人英語講師を配置した。また、小中学校英語教育に関する検討委員会や外国人英語講師研修会、小中学校英語研修会等を開催し、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成に努めた。
英語科研究推進事業 (教育指導課)		R5	202,451,000		
		R6	202,451,000		
		R7			
1548	施策0303	R4	13,420,000	12,168,954	外国人児童生徒に対して適切な日本語指導を行うとともに、外国人保護者に対するの通知文の翻訳や、保護者面談の通訳等を行った。
日本語教育補助員配置事業 (教育指導課)		R5	13,420,000		
		R6	13,420,000		
		R7			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-2 国際交流を推進する



【4年間の取組方針】

本市の友好・姉妹都市との交流を深めます。また、成田市国際交流協会の活動に対する市民の参加を促すとともに、国際交流イベントなどを通じて外国人と共に暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人交流イベント参加者数 (国際交流協会等)	文化国際課	24人	53人	265人	550人	650人
国際市民フェスティバル参加者数	文化国際課	-	-	-	4,600人	4,700人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0022	施策0303	R4	27,075,000	2,003,289	新型コロナウイルス感染症の影響により、人的交流を伴う事業は実施できなかったが、台湾・桃園市との学生同士のオンライン交流をはじめ、桃園市と友好都市を締結している都市の担当者らのオンライン会談、日中国交正常化50周年を記念して中国・咸陽市で開催されたシンポジウムに、成田日中友好協会の会員とオンラインで参加した。 国際交流協会では、「New Year Party!」などの事業を順次再開するとともに、市と共催で、「ウクライナ人道支援 カデリーナ チャリティーコンサート」を実施した。
国際交流事業 (文化国際課)		R5	24,879,000		
		R6	25,229,000		
		R7			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

成田空港の更なる機能強化や広域道路ネットワークを生かした、物流・空港関連産業の集積や、国家戦略特区を活用した先端産業の集積など、空港と周辺地域が持つポテンシャルを十分に活用したまちづくりを進めるとともに、成田空港の更なる機能強化に伴う人口増加に適切に対応するため、新たな都市基盤整備の取組みを積極的に推進します。また、MICEの誘致を図るとともに、民間活力によるMICE施設の建設を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
MICE開催件数	観光プロモーション課	2件	0件	1件	15件	17件
先端産業集積件数(延べ件数) 【重点指標】	国家戦略特区推進課	0件	0件	0件	1件	3件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1962	施策0401	R4	293,000	0	都市部市街地整備課が実施した「(仮称)東和田南部土地区画整理事業産業用地可能性調査」において、調査対象企業の選定など、市街地整備課と連携し、医療関連産業や研究開発施設を運営する事業者に対して、東和田南部地区への進出の意向などのニーズ調査を行い、回答のあった事業者に対してヒアリングを実施した。
産業集積推進事業 (国家戦略特区推進課)		R5	293,000		
		R6	293,000		
まちづくり戦略推進事業 (企画政策課)		R4	0	0	新たなまちづくりを推進するにあたり、(仮称)吉倉駅及び(仮称)土屋駅の設置に向けて新駅設置需要予測調査を実施した。また、(仮称)吉倉駅の施設規模や概算の事業費などを把握し、事業の妥当性や新駅設置の実現性を測る資料とすることを目的に、設置検討調査を実施した。
		R5	5,000,000		
		R6	0		
		R7			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する



【4年間の取組方針】

2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいて、事前キャンプの受入れをはじめ、聖火リレーやホストタウン関連イベントなどを実施するとともに、その後も成田国際空港を擁する本市の特性を生かし、国内外のスポーツイベントや事前キャンプ等を積極的に誘致します。また、訪日外国人旅行者やLCCを利用する国内旅行者などをターゲットに、成田の魅力を発信し、成田ブランドの一層の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
誘致したスポーツ大会等の参加者数【重点指標】	スポーツ振興課	0人	70人	10,593人	14,000人	15,000人
観光入込客数【重点指標】	観光プロモーション課	1,075万人	820万人	973万人	1,700万人	1,800万人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1901	施策0401	R4	125,892,000	249,233,706	令和4年10月に十三代目市川團十郎白猿丈の襲名奉告参拝及び表参道でのお練りを実施するなど、成田市御案内人 市川團十郎丈のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力を発信するとともに、歌舞伎講座、歌舞伎衣裳展などを実施した。 また、地域ブランドの推進を図るため、新たなふるさと納税ポータルサイトの運用を開始し、寄附しやすい環境を整えるとともに、本市の魅力ある特産品等を返礼品として送付したほか、返礼品数を増やすことにより、本市の魅力発信を行った。
成田ブランド推進戦略事業 (観光プロモーション課)		R5	130,978,000		
		R6	136,064,000		
		R7			
1988	施策0401	R4	10,156,000	10,284,519	アイルランドパラリンピック委員会と締結したレガシー協定を踏まえ、8月18日から24日までの期間を共生社会ウィークと位置付け、パラスポーツ体験会やパラスポーツ競技のパネル展示などを開催し、スポーツを通じた共生社会の実現に向け市民の意識醸成を図った。さらに、アメリカとのホストタウン事業や、スポーツツーリズムフェスなどを開催しスポーツツーリズムの推進を図った。
スポーツツーリズム推進事業 (スポーツ振興課)		R5	10,156,000		
		R6	10,156,000		
		R7			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-1 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る



【4年間の取組方針】

「成田らしさ」を生かした、にぎわいやおもてなしの空間を持った魅力あるまちづくりを進めるとともに、誰もが安心して暮らしやすい市街地の形成に努めます。また、(仮称)吉倉駅や大学病院を核として、地域特性を生かしたまちづくりを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市域全体のうち市街地内の建築物割合	都市計画課	73.0%	72.0%	80.8%	85.0%	87.0%
地区計画の決定数	都市計画課	15地区	15地区	15地区	17地区	19地区

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0413	施策0402	R4	8,404,000	5,701,252	千葉県が定める都市計画区域マスタープランが令和3年8月に変更されたことから、これに即して、成田市都市計画マスタープランの見直しを行った。
都市計画策定事業 (都市計画課)		R5	286,000		
		R6	286,000		
		R7			
0416	施策0402	R4	3,359,000	4,426,662	健全な都市の発展、良好な居住環境の形成等を目指し、地域に密着したきめ細やかな建築行政を推進した。また、特定行政庁として、基準の指定・運用・実行、建築基準法による確認、検査、許認可、違反指導等の全ての建築行政の業務を所管し、市民サービスの向上と手続きの迅速化を図った。
建築指導に関する経費 (建築住宅課)		R5	3,465,000		
		R6	3,465,000		
		R7			
2044	施策0402	R4	334,000	47,186	相互補完型のまちづくりの実現を目指し、地域の望ましい公共交通のあり方や方向性を示す地域公共交通計画に位置付ける施策を進めるとともに、地域公共交通活性化協議会を開催し、毎年度実施する進行管理の方法を決定した。
公共交通計画策定事業 (都市計画課)		R5	334,000		
		R6	334,000		
		R7			
2147	施策0402	R4	12,000,000	7,243,500	組合施行による土地区画整理事業を推進するため、産業用地可能性調査を行い、当該地区への進出見込みや企業ニーズについて調査した。
(仮称)東和田南部土地区画整理事業 (市街地整備課)		R5	200,000,000		
		R6	0		
		R7			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-2 道路ネットワークと交通環境を整える



【4年間の取組方針】

「成田市幹線道路網整備計画」に基づき、成田空港の更なる機能強化を見据えた幹線道路の整備を推進していくとともに、「橋梁(りょう)長寿命化修繕計画」に基づいて、橋りょうの計画的な修繕工事を実施します。また、市内の交通便利性の向上を図るため、「地域公共交通網形成計画」を策定し、持続可能な公共交通網の構築を目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
幹線道路整備完了路線数	土木課	3路線	4路線	4路線	14路線	23路線
コミュニティバスの利用者数	交通防犯課	165,304人	169,726人	179,207人	240,000人	252,000人
橋りょう長寿命化修繕工事実施数	道路管理課	63橋	67橋	71橋	102橋	145橋

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0387	施策0402	R4	761,773,000	772,475,898	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。また、歩道及び車道における自転車通行帯整備工事を実施した。 (幹線道路網整備計画による整備済延長14,059m)
		R5	740,068,000		
		R6	650,997,000		
		R7			
幹線道路整備事業 (土木課)					
0398	施策0402	R4	266,850,000	223,749,768	生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行うとともに、舗装修繕計画、道路標識修繕計画及び道路照明LED化計画に基づき修繕工事及びLED更新を行った。また、トンネル及び門型標識について、定期点検結果をもとに長寿命化修繕計画を策定した。
		R5	281,910,000		
		R6	279,600,000		
		R7			
道路等補修事業 (道路管理課)					
0399	施策0402	R4	413,331,000	412,107,924	市が管理する233橋について、令和元年度に見直しを行った橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕工事等を実施した。
		R5	474,109,000		
		R6	341,463,000		
		R7			
橋りょう補修事業 (道路管理課)					
0400	施策0402	R4	145,212,000	155,580,974	市が管理する道路施設等について、路面の清掃のほか道路照明や駅自由通路の管理、エレベーター等の点検を行い、施設の良好な維持管理に努めた。
		R5	145,212,000		
		R6	145,212,000		
		R7			
道路施設等管理事業 (道路管理課)					
0678	施策0402	R4	149,174,000	146,729,374	市内の騒音地域や交通不便地区から市街地へコミュニティバスを運行し、市民の交通便利性の向上を図った。
		R5	149,174,000		
		R6	164,539,000		
		R7			
コミュニティバス運行事業 (交通防犯課)					

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

国際医療福祉大学との連携体制の充実を図り、保健・医療・福祉の複数分野にまたがる専門的な知識や技術、人材をまちづくりに積極的に活用します。また、附属病院と連携した医療関連産業の集積などを通して、新たな都市基盤整備を積極的に推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
国際医療福祉大学との連携事業数	国家戦略特区推進課	47件	53件	60件	40件	50件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0450	施策0402	R4	1,798,000	1,428,280	高等教育等の機会均等と経済的負担の軽減を図るとともに、教育の振興に資するため、教育資金利子補給金を交付(152件)した。
教育資金利子補給事業		R5	1,798,000		
(教育総務課)		R6	1,798,000		
		R7			
1963	施策0203	R4	793,999,000	511,484,268	国際医療福祉大学及び附属病院について必要な支援を行うとともに、本市の新規提案を契機として、総務省通知の発出等による1件の全国措置が実現した。(民間企業等から地方公共団体への在籍出向が可能であること等)
国家戦略特区推進事業(再掲)		R5	419,554,000		
(国家戦略特区推進課)		R6	412,773,000		
		R7			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る



【4年間の取組方針】

本市の強みである成田山新勝寺や歌舞伎などの伝統芸能をはじめとする既存の観光資源を生かすとともに、新たな観光資源を発掘することにより各種事業を展開し、国内外に向けた観光PRなどを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
観光入込客数(再掲)【重点指標】	観光プロモーション課	1,075万人	820万人	973万人	1,700万人	1,800万人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0314 施策0501 観光PR事業 (観光プロモーション課)	R4	23,428,000	16,817,378	通年型観光地として、四季折々に幅広く観光客の誘致を図るため、LCC機内誌や新聞広告によるPRを行ったほか、3年ぶりに開催した成田伝統芸能まつりのPRのため、ラジオCMやWEB広告を活用し、県内外に向け周知を図った。また、観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を展開し、本市の観光振興とイメージアップを図った。	
	R5	25,178,000			
	R6	26,928,000			
	R7				
0326 施策0501 観光に関する経費 (観光プロモーション課)	R4	47,089,000	65,595,813	本市に関係の深い歌舞伎を活用した新たなイベントとして、例年9月に行われる成田伝統芸能まつり「秋の陣」に加え、5月に成田伝統芸能まつり「春の陣」を開催したほか、成田祇園祭の開催時期に合わせ、「関東の山車人形展」を開催するなど、観光客の誘致を促進した。また、成田エアポートツーデーマーチ、NARITA花火大会、各観光関連団体等への負担金・補助金の交付を行い、本市の観光振興を図った。	
	R5	61,089,000			
	R6	51,089,000			
	R7				
1901 施策0401 成田ブランド推進戦略 事業(再掲) (観光プロモーション課)	R4	125,892,000	249,233,706	令和4年10月に十三代目市川團十郎白猿丈の襲名奉告参拝及び表参道でのお練りを実施するなど、成田市御案内人市川團十郎丈のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力を発信するとともに、歌舞伎講座、歌舞伎衣裳展などを実施した。 また、地域ブランドの推進を図るため、新たなふるさと納税ポータルサイトの運用を開始し、寄附しやすい環境を整えるとともに、本市の魅力ある特産品等を返礼品として送付したほか、返礼品数を増やすことにより、本市の魅力発信を行った。	
	R5	130,978,000			
	R6	136,064,000			
	R7				

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-2 魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する



【4年間の取組方針】

訪日外国人旅行者が気軽に訪れ、快適に過ごせる環境整備に努めます。さらに、2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機として、ハード・ソフト両面において国内外からの観光客の受入れ体制を充実し、「来成」を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人宿泊者数【重点指標】	観光プロモーション課	52万人	40万人	46万人	250万人	275万人
成田国際空港ビジット・ジャパン案内所利用者数	観光プロモーション課	1万人	2万人	10万人	55万人	57万人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1799	施策0501	R4	6,448,000	2,458,250	日本政府観光局(JNTO)主催のオンライン商談会に参加し、シンガポール、マレーシア、フィリピン及び台湾の現地バイヤーに対して本市のプロモーションを行ったほか、「千葉県台湾訪日旅行セミナー・商談会」に参加し、現地で旅行会社に本市の魅力を紹介した。また、米国、豪州、シンガポール、フィリピンの英語圏に向けてYoutube広告を配信した。
国際観光振興事業 (観光プロモーション課)		R5	6,448,000		
		R6	6,448,000		
成田ブランド推進戦略 事業(再掲) (観光プロモーション課)		R4	125,892,000	249,233,706	令和4年10月に十三代目市川團十郎白猿丈の襲名奉告参拝及び表参道でのお練りを実施するなど、成田市御案内人市川團十郎丈のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力を発信するとともに、歌舞伎講座、歌舞伎衣裳展などを実施した。 また、地域ブランドの推進を図るため、新たなふるさと納税ポータルサイトの運用を開始し、寄附しやすい環境を整えるとともに、本市の魅力ある特産品等を返礼品として送付したほか、返礼品数を増やすことにより、本市の魅力発信を行った。
		R5	130,978,000		
		R6	136,064,000		
		R7			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産産業を育むまちづくり

5-2-1 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ



【4年間の取組方針】

優良農地の保全や計画的な農業基盤の整備により、農業生産性の向上に取り組むほか、農地や森林の多面的な機能の維持、印旛沼の漁業資源の確保など、農林水産資源の維持管理に対する取組みを継続的に支援します。また、「都市農村交流」などによる農村振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
農道・排水路整備率	農政課	農道 69% 排水路 82.7%	農道 69.4% 排水路 82.9%	農道 69.8% 排水路 83.1%	農道 74.0% 排水路 84.0%	農道 78.0% 排水路 85.0%
森林保全管理実施面積	農政課	20.1ha	21.2ha	22.6ha	21.9ha	21.9ha
農業イベント参加者数	農政課	339人	411人	355人	5,500人	5,500人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1550	施策0502	R4	134,751,000	117,351,701	土地改良区の健全な運営と事業の推進を図ることにより、農地保全と農業基盤整備を推進するため、土地改良事業及び排水施設の維持管理事業等に係る経費を助成した。
土地改良区振興事業 (農政課)		R5	165,088,000		
		R6	189,388,000		
		R7			
1793	施策0502	R4	47,435,000	40,545,720	森林造成を計画的、効果的に推進し、資源としての森林の整備を行い、森林の有する多面的機能の高度発揮と地域社会の健全な発展を図った。令和元年の台風による甚大な被害を踏まえ、道路や電線などの重要インフラ施設付近の森林について整備を行い、台風等により発生する倒木等の被害の未然防止に努めた。また、森林環境譲与税について、基金への積立を行った。
森林保全事業 (農政課)		R5	48,075,000		
		R6	53,009,000		
		R7			
1856	施策0502	R4	79,361,000	71,746,996	農業者や地域住民の参画を得て、資源(農地・農道・農業用水路等)の適切な保全管理を行うために地域共同で行う取組に対し、交付金を交付することにより活動を促進し、良好な農村環境の保全を図った。令和3年度は、28組織に対し交付した。
農地・水保全管理事業 (農政課)		R5	79,361,000		
		R6	79,361,000		
		R7			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-2 安定した農業経営を支援する



【4年間の取組方針】

農業センターなどを通じた農地の集積・集約化を促進し、担い手農家の確保・育成や耕作放棄地の解消に向け、農業関係機関・団体が一体となった活動の推進を図ります。また、経営の効率化や生産性の向上を目指す取組みを支援し、農産物のブランド化や輸出の促進、畜産振興などを支援することで、魅力のある持続可能な農業を実現し農業振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
担い手農家への農地集積率	農政課	38.4%	42.2%	40.7%	50.6%	57.3%
新規就農者数(H28～延べ数)	農政課	47人	55人	60人	160人	240人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1798	施策0502	R4	11,094,000	34,534,718	CSF(豚熱)や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病が流行していることから、市内全域の防疫強化を図るため、消石灰や消毒液などの薬剤を配布するとともに、予防接種に係る経費の一部を助成した。また、穀物の需要増加や海上輸送の混乱等による輸入飼料の価格高騰により、経営に深刻な影響を受けている畜産農家の経営危機からの脱却を支援するため、輸入飼料の価格高騰分の一部を補助した。
畜産振興事業 (農政課)		R5	10,891,000		
		R6	10,891,000		
		R7			
1896	施策0502	R4	12,000,000	3,150,000	持続可能な力強い農業の実現に向けて、青年新規就農者などの次世代を担う農業者を支援するため、農業次世代投資事業経営開始型及び経営開始資金を活用し、新規就農者(個人3件、夫婦型1件)に対して資金の交付を行った。
新規就農者支援事業 (農政課)		R5	11,250,000		
		R6	11,250,000		
		R7			
1964	施策0502	R4	1,201,000	75,900	農地中間管理機構にまとまった農地を貸し付けた地域や農地の出し手に対し、貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付する予定だったが、予定していた地域が事業の実施を令和5年度に変更した。 (地域集積協力金、経営転換協力金)
農地集積・集約化対策事業 (農政課)		R5	1,201,000		
		R6	1,201,000		
		R7			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-1 商工業の活性化を図る



【4年間の取組方針】

中小企業の経営の安定化と強化を図るとともに、創業支援や企業誘致の促進を行い、地域経済の活性化や雇用の創出を図ります。また、成田国際空港の隣接地へ卸売市場の移転再整備を行うとともに、その立地特性を生かした輸出拠点化を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
中小企業資金融資件数	商工課	102件	167件	155件	355件	360件
新規企業誘致件数 (H28～延べ数)【重点指標】	商工課	2件	2件	2件	8件	15件
新規起業件数	商工課	19件	21件	23件	29件	34件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0303	施策0503	R4	1,264,977,000	1,248,598,287	中小企業者や新たに事業を行おうとする創業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行うとともに、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行った。また、日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して、利子補給を行った。
中小企業資金融資事業 (商工課)		R5	1,268,732,000		
		R6	1,272,397,000		
		R7			
0736	施策0503	R4	316,084,000	268,798,200	従来の市場機能に加え、衛生管理の整った加工施設や日本初のワンストップ輸出拠点機能等を有する「新生成田市場」において、関連食品棟の借り上げを行うとともに、周辺の外構工事を行った。また、旧市場においては、青果棟等の解体工事实施設計を行うとともに水産棟等の解体工事を行った。
施設整備事業 (卸売市場)		R5	80,000,000		
		R6	78,000,000		
2022	施策0503	R4	5,000,000	4,999,500	市内中小企業の経営者や人事担当者を対象とした採用等について学ぶ人事セミナーを開催(会場及びオンライン)するとともに、企業と県内外の学生等の若者との雇用のマッチングイベントを開催することにより、市内中小企業における若手人材の確保を支援した。
中小企業若手人材確保 支援事業 (商工課)		R5	5,000,000		
		R6	5,000,000		
		R7			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-2 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える



【4年間の取組方針】

求職者に対する就業機会の拡大と就業条件の向上のために必要な知識・技術の習得支援を促進します。また、関係機関と連携を図りながら、就業情報を迅速に提供するとともに、多様な人材が就業しやすい労働環境の整備を支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
資格取得講習会受講者の資格取得率	商工課	96.5%	90.0%	100%	95%	100%
求人情報システムによる雇用創出数(H28～延べ数)	商工課	43件	46件	49件	100件	240件
マザーズコーナー利用者の就職件数(H28～延べ数)	商工課	744件	889件	997件	1,040件	1,560件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0289	施策0503	R4	5,500,000	7,073,870	高年齢者や障がい者、母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対して、その賃金の一部を奨励金として交付した。(25事業所)
雇用促進奨励金交付事業 (商工課)		R5	5,500,000		
		R6	5,500,000		
		R7			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-1 人権が尊重され男女が共に参画する社会をつくる



【4年間の取組方針】

市民一人ひとりの人権尊重の意識を高め、女性、高齢者、外国人の方など全ての人々の基本的人権が尊重され、平和で心豊かな社会を実現できるよう啓発活動に努めます。また、男女共同参画社会の実現に向け、男女が共に参画できる社会環境の整備を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
男女共同参画講座参加人数	市民協働課	130人(※)	200人	424人	500人	500人
女性のための相談件数	市民協働課	155件	166件	161件	190件	210件
人権教室の開催回数	市民協働課	0回	3回	4回	8回	8回

(※)YouTubeによる動画配信とし、その閲覧数を参加人数とした

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1960	施策0601	R4	2,827,000	2,617,029	男女共同参画社会の形成を促進するため、市民の男女共同参画に関する自主的な学習及び活動の場の提供、及び情報発信を行う施設として、男女共同参画センターの運営を行った。
男女共同参画センター 運営事業 (市民協働課)		R5	2,827,000		
		R6	2,827,000		
		R7			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-2 コミュニティ活動を活性化させる



【4年間の取組方針】

少子高齢化やライフスタイルの多様化などの社会環境の変化を踏まえながら、誰もがそれぞれの立場で参加し、様々な主体が役割を發揮することができる、地域の特性にあったコミュニティづくりの環境整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
自治組織への加入率	市民協働課	49.2%	48.9%	47.5%	55.0%	62.0%
コミュニティセンターの利用率 (公津の杜、三里塚)	市民協働課	公津の杜 32.9% 三里塚 15.1%	公津の杜 35.6% 三里塚 18.6%	公津の杜 37.3% 三里塚 24.2%	公津の杜 50.0% 三里塚 25.0%	公津の杜 52.0% 三里塚 30.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0130	施策0601	R4	40,832,000	23,310,884	地域団体が実施したコミュニティ活動に対し補助を行うことにより、コミュニティ活動の促進を図るとともに、地域活動団体が活動中に起きた事故などに対して住民活動総合災害補償制度に基づく補償を行った。
地域コミュニティ推進事業 (市民協働課)		R5	50,832,000		
		R6	40,832,000		
		R7			
2032	施策0601	R4	88,187,000	100,014,061	地域住民が主体となる様々な地域活動や住民の相互交流の場として、公津の杜コミュニティセンター及び三里塚コミュニティセンターにおいて、指定管理者による企画事業等を実施するとともに、施設の適正な管理運営を行った。
コミュニティセンター管理運営事業 (市民協働課)		R5	94,128,000		
		R6	90,939,000		
		R7			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-3 市民との協働の仕組みをつくる



【4年間の取組方針】

「成田市協働推進の基本指針」に基づいて、市民と行政がともに協働して、地域の課題解決に向けた取組みを支援するとともに、市民協働についての意識醸成を図り、市民参加型のまちづくりを目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市民との協働事業数	市民協働課	17事業	19事業	20事業	20事業	25事業
市民参加型ワークショップ参加者数	企画政策課	0人	0人	225人	170人	210人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
1851	施策0601	R4	0	0	市民との協働に関する意識の醸成を図るため、職員を対象とした研修を実施した。
市民協働推進事業 (市民協働課)		R5	0		
		R6	0		
		R7			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-1 市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る



【4年間の取組方針】

複雑・多様化する市民ニーズや行政課題に対応するため、限られた経営資源を有効活用し、市民満足度を重視した行財政運営を推進します。また、行政と議会の円滑な連携により、行政サービスの向上を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市民満足度率(5段階評価)	企画政策課	3.41	3.8	3.3	4.0	4.50
職員研修受講率	人事課	52.7%	68.3%	77.9%	99.0%	100%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0034	施策0602	R4	16,385,000	10,383,488	自治体職員として必要な知識・技能の習得、勤務態度の養成等、職員の資質向上を図るため、継続して職員研修を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、規模縮小もしくは中止となった研修もあったが、新たな研修の開催やオンライン研修への参加などにより、令和3年度と比較して研修受講率は上昇した。
職員研修事業 (人事課)		R5	16,385,000		
		R6	16,385,000		
		R7			
1188	施策0602	R4	3,627,000	2,761,027	施策に対する市民の満足度や重要度を把握するとともに、全政策16本を対象とした政策評価、44施策を対象とした施策評価、546の事務事業を対象とした事務事業評価を実施した。市民満足度調査については、コロナの影響により実施を取りやめた。
行政評価事業 (企画政策課)		R5	2,208,000		
		R6	3,627,000		
		R7			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-2 効率的・効果的な行政運営に努める



【4年間の取組方針】

持続可能な財政運営のため、優先度や緊急性を見極め、限られた財源を効果的に配分するとともに、官民連携を積極的に進めることにより、業務の効率化を図ります。また、公共施設等の規模・配置の適正化や長寿命化に取り組みます。さらに、総合窓口などの充実を図り、市民サービスの向上に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
経常収支比率	財政課	88.5%	89.2%	88.6%	85.0%	85.0%
指定管理者制度導入施設の割合	行政管理課	52.2%	52.2%	52.1%	53.9%	55.6%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0016	施策0602	R4	186,000	65,358	「行政改革推進計画(令和元年度～令和3年度)」の実施結果の公表を行うとともに、「行政改革推進計画(令和4年度～令和6年度)」の進捗管理を行った。
行政改革推進事業 (行政管理課)		R5	186,000		
		R6	186,000		
		R7			
1898	施策0602	R4	10,507,000	12,305,965	マイナンバーカード等を活用し、住民票、印鑑証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票をコンビニエンスストアなどのマルチコピー機で交付を行った。
証明書コンビニ交付事業 (市民課)		R5	10,507,000		
		R6	10,507,000		
旅券発給事務申請交付事業 (市民課)		R7			
		R4	1,530,000	1,472,580	一般旅券の発給申請者の利便性向上のため、旅券の申請の受理及び交付等を行うとともに、収入印紙及び千葉県収入証紙を市役所窓口で販売した。
		R5	1,530,000		
R6	1,530,000				
		R7			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-3 情報の共有化によるまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

マイナンバーカードの普及率を高めるとともに、マイナンバー制度の利活用により行政事務の効率化・高度化を図ります。また、市民の求めている情報を的確に把握し、わかりやすい広報紙や見やすいホームページづくりに努めるとともに、様々な媒体を活用し、必要な情報を最適な手段により入手できるよう、市民ニーズに合わせた情報発信を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市ホームページのトップページへのアクセス数	広報課	1,452,678件	1,299,882件	753,197件	550,000件	600,000件
市政モニター登録者数	市民協働課	935人	1,211人	1,402人	2,000人	3,000人

主要事業執行状況

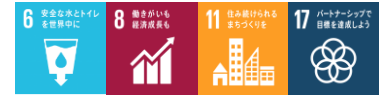
(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0030	施策0602	R4	4,474,000	4,254,000	市の施策や各種業務などの行政情報をホームページで随時発信するとともに、コンパクトにまとめた文章に写真や動画を添えることで、分かりやすく短時間で取得できる情報を市の公式SNSを通じて発信するなど、広報媒体の特性等を踏まえた情報発信を行った。
インターネット広報事業 (広報課)		R5	4,474,000		
		R6	4,474,000		
		R7			
1965	施策0602	R4	2,244,000	2,312,736	モニター登録をした市民等を対象にインターネットを利用したアンケート調査を実施し、市の施策や各事業に関する市民等の意識を把握するとともに、市政運営の基礎資料として活用を図った。
市政モニター事業 (市民協働課)		R5	2,244,000		
		R6	2,244,000		
		R7			
1980	施策0602	R4	0	0	令和3年度に大栄地区の整備が完了したことにより、市内全域でケーブルテレビを視聴することが可能となったため、同年度で事業終了とした。
ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業 (行政管理課)		R5	0		
		R6	0		
		R7			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-4 広域連携を推進し、地域の一体的発展に努める



【4年間の取組方針】

より効率的・効果的な行政運営と地域の活性化を図るため、印旛郡市や成田空港周辺市町との連携に取り組みます。また、成田空港の更なる機能強化に伴い、空港周辺地域全体の均衡ある発展を目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R2(2020) 実績値	R3(2021) 実績値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
一部事務組合などへの加入件数	企画政策課	5件	5件	5件	5件	5件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R4(2022) 事業内容
0014	施策0602	R4	16,269,000	18,936,000	構成市町の共通する事務の一部(採用試験、研修等)の共同処理により、市民サービスの質の向上や事務の効率化を図るため、印旛郡市広域市町村圏事務組合に対し運営費の一部を負担した。
印旛郡市広域市町村圏 事務組合一般事業 (企画政策課)		R5	16,269,000		
		R6	16,269,000		
		R7			